

# 一 般 質 問 通 告 書

令和5年 北秋田市議会 3月定例会

順位	1-2	質問者	1	福田 牧子	( 公明党 )	出席を要求する理事者	市 長
質 問 事 項 及 び 要 旨						理 事 者 の 答 弁	
<p><b>1. 新型コロナ感染症対策について</b></p> <p>①高齢者福祉施設における新型コロナワクチン接種の事故について、ワクチン(オミクロン株)接種量を少なく打った事例の報告がありました。健康被害は無かったと聞いていますが、医療ミスとして、同様の事故を防止する上で原因などを検証する必要があると考える。以下について質問する。</p> <p>1) 接種ミスにつながった経緯について</p> <p>2) 接種後、ミスが判明した後の対応について</p> <p>3) 再発防止のための方策について</p> <p><b>2. 少子化対策について</b></p> <p>①近年、子どもを持つことに対する希望が低下し、子どもを持つことを“リスク”と考える若者が増えていることが指摘されています。結婚・妊娠・出産は個人の自由な意思決定に委ねられていますが、次世代を育む仕組みを作れない社会は持続することができない。子どもの幸せを最優先に、子どもを安心して産み育てられる社会の構築が求められている。働き方改革や子育て負担の軽減、子どもの視点に立ち、未来を担う子どもや若者の声を地域や政策に反映させ、男女不平等の解消・性別役割分担意識の是正、若者の経済的基盤の安定など社会全体の課題として取り組んでいくなど多方面からの取り組みが求められている。少子化対策は多岐にわたるため、絞って質問する。</p> <p>1) 少子化が、市内の保育関係事業所の経営を困難にさせている。支援対策について</p> <p>2) エッセンシャルワーカーである看護・介護・保育士の処遇改善について</p> <p>3) 妊娠前・妊娠・出産期の「ケア」体制について</p> <p>4) 未就園児の子育て支援体制について</p>							

### 3. 介護保険事業について

#### ①地域包括支援について

地域包括支援センターは、市町村が設置主体となり、保健師・社会福祉士・主任介護支援専門員などを配置して、住民の健康の保持増進及び生活の安定のため必要な援助を行うことにより、地域の住民を包括的に支援することを目的とする施設。

(介護保険法第115条の四十六の第1項)とある。北秋田市には3カ所(北部・中部・南部)設置されている。

- 1) 北部・中部・南部の地域包括支援センターの現状について
- 2) 市の地域包括支援センターの課題について